

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚悪性腫瘍	
	タイプ	メラノーマ	
タイトル情報	論文の英語タイトル	A beneficial effect of a short-term formal training course in epiluminescence microscopy on the diagnostic performance of dermatologists about cutaneous malignant melanoma	
	論文の日本語タイトル	短期間の正規のダーモスコピー講習会が皮膚科医のメラノーマ診断能へ及ぼす有益な効果	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称		
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（III）	
	Pubmed ID	12877690	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Skin Res Technol	
	雑誌 ID		
	巻	9	
	号	3	
	ページ	269-73	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2003 Aug	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Troyanova P	Dept. of Dermatol, National Oncological Center, Sofia, Bulgaria
その他著者 1			
その他著者 2			
その他著者 3			
	その他著者 4		

一次研究の 8 項目	目的	ダーモスコピーの短時間の正規の講習会を受けることによって皮膚科医のメラノーマ診断の精度が向上するか	
	研究デザイン	非ランダム化比較試験	
	セッティング	講習会で数百枚のダーモスコピー画像をみせて解説する	
	対象者	色素性皮膚病変の診断に経験のある皮膚科医 32 人	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)	1 日 6 時間、2 日間のダーモスコピー講習の前後に 50 症例 (25 症例が比較的早期のメラノーマ、残りの 25 症例が非メラノーマ) の臨床写真ならびにダーモスコピー画像をみせて、メラノーマか非メラノーマかを回答させる	
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	講習会前後のメラノーマ診断の感度、特異度などを比較	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	主な結果	1) 講習会前には、メラノーマの臨床診断とダーモスコピー診断の間に、感度、特異度、正確度などに有意差はみられなかったが、講習会後にはダーモスコピー診断が臨床診断よりも感度 (71.56%→89.69%)、正確度 (59.48%→77.74%) において有意に向上した。 2) 講習会の前後で比較すると、ダーモスコピー診断自体も感度 (75.31%→89.69%)、正確度 (62.92%→77.74%) が向上した。	
結論	短期間の正規のダーモスコピー講習会を受けることによって皮膚科医のメラノーマ診断能力は向上する。		
備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	斎田俊明	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (Ⅲ) 皮膚科医がダーモスコピーでメラノーマの診断能を向上させるには、ダーモスコピーについて正規の訓練を受ける必要があることを示した論文。	

